

オ. 講師・助言者

昭和電工株式会社社数管理部長 下田興作
 演題 「情報化社会と産業教育」
 農業 高等学校教育課主任指導主事 佐竹 俊彦
 工業 平工業高等学校教諭 鈴木 利長
 商業 高等学校教育課指導主事 森 修一
 家庭 高等学校教育課指導主事 海野 清瀬

カ. 各部会の協議内容

- 農 業
 (ア) 学習指導要領の改訂に伴う農業教科の改善点について
 (イ) 実験・実習と農場管理運営について
 (ウ) 校内現職教育のすすめ方について
- 工 業
 (ア) 工業教育と情報処理教育の推進について
 (イ) 新学習指導要領について
- 商 業
 (ア) 商業教育における情報処理教育の推進について
 (イ) 新学習指導要領について
- 家 庭
 (ア) 情報化社会と家庭科教育について
 (イ) 新学習指導要領について
 (ウ) ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動

キ. 参加者数

農業 21名 工業 19名
 商業 17名 家庭 11名

② 昭和45年度産業教育実習助手研修会

ア. 目的

産業教育（農業・工業・商業）の充実を期すため、
 学習指導および生徒指導等の研修を行ない、資質の向上と授業の充実を図る。

2. 産業教育審議会に関すること。

(1) 福島県産業教育審議会委員

氏 名	所 属	公 職 名	現 住 所	委 嘱 期 間
鈴木 重郎治	産業経済界	福島県議会厚生文教委員長	相馬郡小高町南小高字町 183	44. 4. 1～46. 3. 31
藤 仁 郎	"	福島県商工会議所会頭	福島市霞町3の8	44. 4. 1～46. 3. 31
齋 藤 初四郎	"	福島県農協五連副会長	福島市新町金源旅館内	45. 4. 1～47. 3. 31
油 井 賢太郎	"	福島県産業教育振興会理事長	福島市宮下町11の49	45. 4. 1～47. 3. 31
村 田 春 男	教 育 界	福島農蚕高等学校長	福島市長井川字中西田59	45. 4. 1～47. 3. 31
鈴木 英 一	"	福島工業高等学校長	福島市春日町11-15	44. 4. 1～46. 3. 31
鎌 田 正 一	"	福島商業高等学校長	福島市小高町2の19	45. 4. 1～46. 3. 31
高 橋 キヨ子	"	福島大学教育学部助教授	福島市春日町9の20	45. 4. 1～47. 3. 31
日 高 武 夫	勤 労 界	福島県高教組執行委員長	福島市五老内町5の32	45. 4. 1～47. 3. 31
和 田 敬 久	"	福島県労働組合協議会議長	福島市南沢又字柳清水19	44. 4. 1～46. 3. 31
北 橋 芳 郎	行 政 界	福島県総務部長	福島市松木町6-12	
北 橋 徹	"	福島県教育庁教育次長	福島市上浜町6	

(2) 審議会の開催

第1回福島県産業教育審議会

① 期 日

昭和45年6月17日

② 場 所

教育委員会室

③ 出席委員 8名

イ. 期日・会場

- 昭和45年8月3・4日 福島県立岩瀬農業高等学校
- 昭和45年8月17・18日 福島県立富岡高等学校

ウ. 日 程

第1日

- 9. 00～9. 30 受付
- 9. 30～10. 00 開講式
- 10. 00～10. 10 日程説明
- 10. 10～12. 00 講演
- 12. 00～13. 00 昼食
- 13. 00～16. 00 講義

第2日

- 9. 00～9. 30 受 付
- 9. 30～12. 00 分科会
- 12. 00～13. 00 昼 食
- 13. 00～14. 30 講 義
- 14. 30～15. 30 全体会
- 15. 30～16. 00 閉講式

エ. 講 師

- 須賀川市教育委員会教育長 渡辺 春三（須賀川）
- 前県立福島工業高等学校長 富田 高明（富 岡）
 演題 「実習助手のあり方について」
- 福島県教育庁高等学校教育課 主 幹 山内 正弥
- 福島県教育庁高等学校教育課 主任指導主事 佐竹 俊彦
- 福島県教育庁高等学校教育課 指 導 主 事 森 修一

オ. 研究協議題

「実験実習指導にあたってどのような配慮が必要か」

カ. 参加者数

農業 27名、工業 26名 商業2名

鈴木重郎治、齋藤初四郎、油井賢太郎、村田 春男
 鎌田 正、日高武夫、和田敬久、北橋 徹

④ 会長・副会長選出（下記の通り決定）

会長・油井賢太郎 副会長・鈴木 英一

⑤ 報告事項

ア. 委員の任免について

イ. 昭和45年度産業教育関係予算ならびに行事について